

バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は当社販売・PR部までお申し込みください（☎ 03-3817-5650 FAX 03-3815-7804）。

それ以前の号については東亜ブックにお問い合わせください（〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎ 03-5947-4781 FAX 03-3923-4539 E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com/>）。



● Vol. 60 No. 3 (2026年3月号)

特集

医療-介護連携
スローガンを実践へ広げてつなぐ



医療-介護連携は、「入院から在宅への円滑な移行」、「病院と在宅医療のシームレスな連携」など、範囲の広い重要な業務です。一方「医療-介護連携」のスローガンのもと、連携している臆断や課題、情報不足のすれ違い、情報集約システムの不整合や障壁などはないでしょうか。

本特集では、多様な専門職チームメンバー間で生じる視点の違いや、医療・介護保険システムをまたいで行うやり取りの難しさなど、課題、希望を含め現場経験をもとにご執筆いただき、実践的な医療-介護連携のあり方を考えます。

● Vol. 60 (2026年)

- No. 3 医療-介護連携
—スローガンを実践へ広げてつなぐ
- No. 2 変形性股関節症—最新ガイドラインで
ADL・QOL 向上をめざす
- No. 1 変形性膝関節症—最新ガイドラインで
ADL・QOL 向上をめざす

● Vol. 59 (2025年)

- No. 12 慢性炎症と運動療法
—運動による炎症制御の可能性
- No. 11 Common disease としての高齢者肺炎
- No. 10 大脳基底核—分子機構からパーキンソン
病の理学療法まで
- No. 9 不安定関節に対する理学療法
- No. 8 運動器疾患における理学療法アウトカム
と臨床実践
- No. 7 血流と理学療法
- No. 6 脳卒中片麻痺
—理学療法の歩みと最新の取り組み
- No. 5 機能解剖学に基づく疾患別理学療法
- No. 4 スポーツパフォーマンス改善をめざす
プロフェッショナルの視点
- No. 3 科学的介護
- No. 2 遠心性収縮を考える
- No. 1 隣接関節の運動の影響

● Vol. 58 (2024年)

- No. 12 “子ども”と“母”をつなぎ支える理学療法
- No. 11 Multimorbidity and Multiple Disabilities (MMD)
—多疾患重複時代がやってきた！
- No. 10 小脳 update—運動と認知
- No. 9 最適な非対称性動作を考える
- No. 8 全身持久カトレーニング
- No. 7 視覚障害を併存する対象者の理学療法を
考える
- No. 6 足病—あしを救って機能も救うために
- No. 5 “行為”の回復のための理学療法

次号予告

Vol.60 No.5 (2026 年 5 月号)

特集

目標設定について考える 何のためにそれをめざすのか

- 総論 江草典政
- 脳血管疾患（発症直後～回復期～在宅移行） 芦澤遼太，他
- 神経筋疾患 佐藤和命
- 整形外科疾患 小田翔太
- 循環器疾患 五十嵐康太，他
- 呼吸器疾患 佐々木康貴
- 小児疾患 阿部広和
- がん 武清孝弘
- 卒後教育 松田 徹

Close-up

理学療法士自身の健康を守る

- 身体的健康管理 松垣竜太郎
- 精神的・心理的健康管理 和田三幸
- 職場環境による健康管理 岡原 聡

連載

- 脳画像を多職種連携に活かす！ 脳卒中診療編【新連載】
脳梗塞【中大脳動脈（M1）閉塞】 本間敬喬
- 臨床理学療法に活かす生理学⑤
自律神経の作用を理解し理学療法に活かす神経生理学 森本陽介，他
- COVID-19 後の変革⑦
養成校におけるアップデート 小島 翔
- 計測力を磨く一簡易機器で始める臨床研究入門②
筋力の計測 加藤宗規
- 臨床実習サブノート おさえておきたい！ カルテのみかた【新連載】
総論 カルテのみかた 平田和彦

*都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得！
- 発行後すぐに送料無料でお届けします！
- 「電子版」なら，1年分の購読料で
創刊号からのすべての論文・記事が読み放題！

お申し込みは当社ウェブサイトまで
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2026 年 年間購読料

(12 冊，税込，送料弊社負担)

冊子版	23,958 円
電子 + 冊子版/個人	27,258 円
電子版/個人	21,912 円